

平成 25 年 12 月 16 日
建設安全対策室

足場からの墜落防止措置の効果検証・評価検討会での議論を受けた
労働者へのアンケート調査の実施について（案）

1 経緯

平成 25 年 10 月 7 日（月）に開催された、第 9 回 足場からの墜落防止措置の効果検証・評価検討会において、小野辰雄委員より労働者に対するアンケート調査を実施すべきとの意見表明があった。これを受けて、アンケート調査の実施を検討するもの。

2 アンケートの実施方法

(1) 対象者

アンケートの対象者は、建設業に係る安全優良職長厚生労働大臣顕彰受賞者とする。本顕彰の受賞者は、職長等としての実務経験が 10 年以上であり、職長等として担当した現場において過去 5 年以上、休業 4 日以上、労働災害が発生しておらず、自身も職務に必要な各種資格を取得し、各種の安全衛生教育を十分に受講し、更に、安全管理に関する部下の指導教育等に積極的に活動している者である。

このようなことから、建設現場における安全衛生対策に関する有識者として、意見を聴くことは有意義と考えられる。

(2) 実施人数

平成 10 年度から平成 24 年度までの受賞者（概ね 1000 人程度）とする。

(3) 実施時期

平成 26 年 1 月に実施し、2 月には取りまとめることとする。

(4) 実施主体

建設安全対策室とする。

(5) アンケート内容

ア 第 7 回検討会の資料 4 の論点に係る対策に対する意見の照会

イ 第 8 回及び第 9 回検討会における各団体の意見表明において指摘された論点に係る対策に対する意見の照会

を踏まえた内容（アンケート調査票案）を事務局で作成し、検討会で議論した上で決定する。

